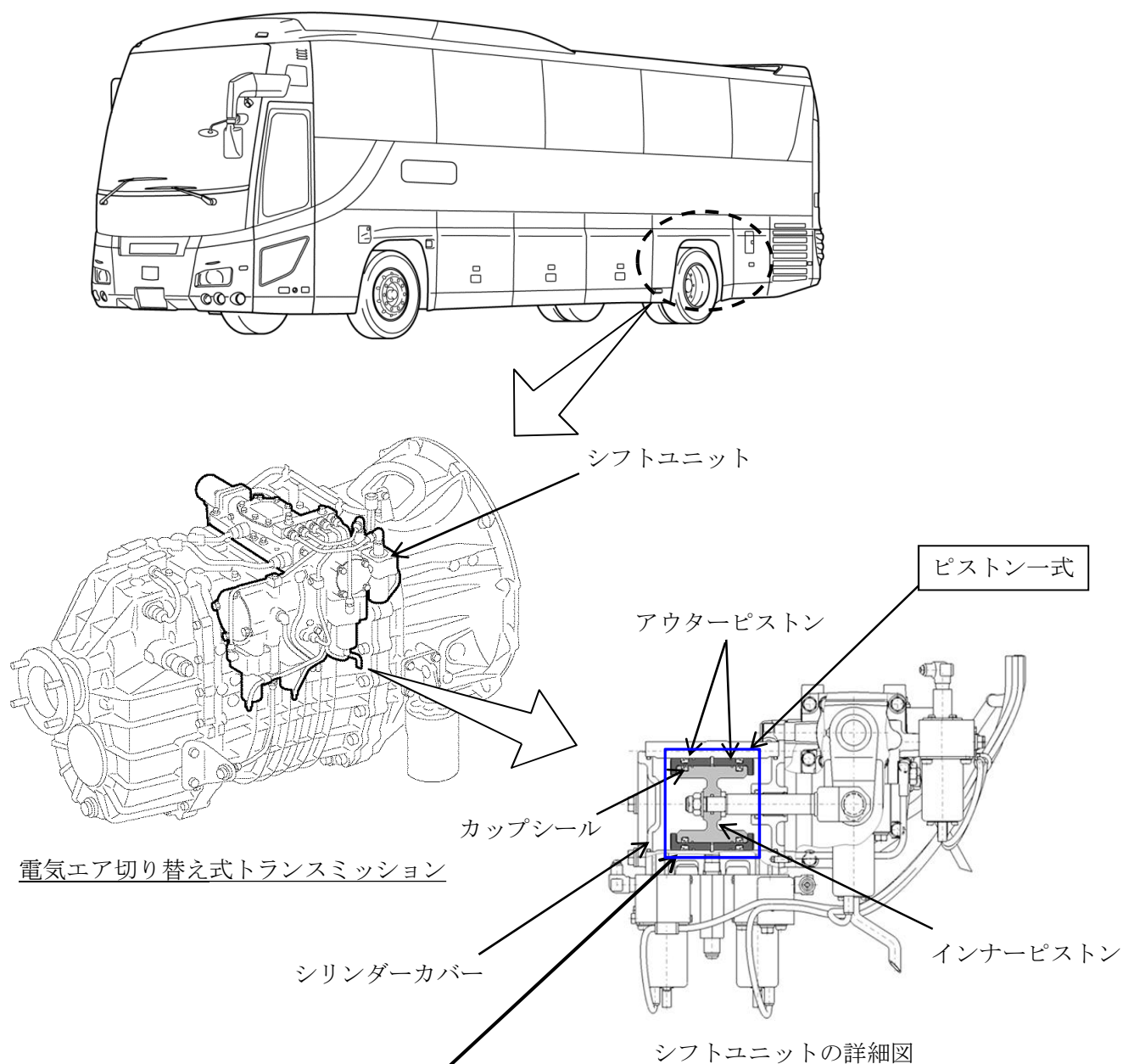


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

注： 内は交換する部品を示す。

大型バスの電気エア切り替え式トランスミッションのシフトユニットにおいて、偶数段と奇数段を切り替えるアウターピストンの端面形状が不適切なため、エア圧を受ける面積が不足し、切り替え時にアウターピストンの作動開始が遅れることがある。そのため、アウターピストンが急速に動きアウターピストンとインナーピストンのカップシールが摩耗してエアの気密が保たれず変速時間が長くなり、そのまま使用を続けると、最悪の場合、変速ができず走行不能になるおそれがある。

改善の内容

全車両、シフトユニットのピストン一式を対策品に交換する。

識別：改善済車両にはシリアルナンバープレート付近に白色ペイントを塗布する。